

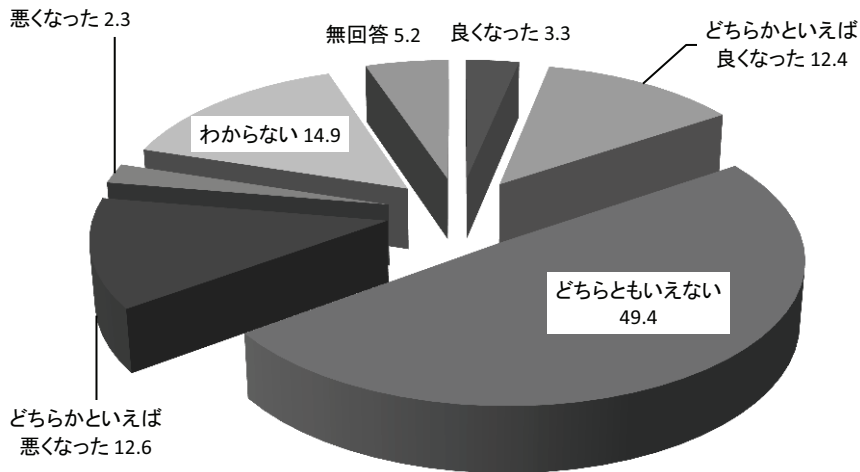
# 13. 「減らそう犯罪」県民総ぐるみ運動の推進

## (1) 以前に比べての犯罪に対する不安

問 36 あなたのお住まいの地域の治安は、以前（おおむね3年前）と比べてどう感じますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

**「どちらともいえない」が約半数**

「どちらともいえない」が49.4%と全体の半数以上を占めている。「良くなった」「どちらかといえば良くなった」の割合は、15.7%であり、「悪くなった」「どちらかといえば悪くなった」の割合は14.9%であり、前者が0.8ポイント高い。



(単位 %)

### <属性による比較>

#### 【生活圏別】

「良くなった」「どちらかといえば良くなった」については、備北生活圏が19.7%と最も高い。「悪くなった」「どちらかといえば悪くなった」については、広島生活圏が14.9%と最も高い。

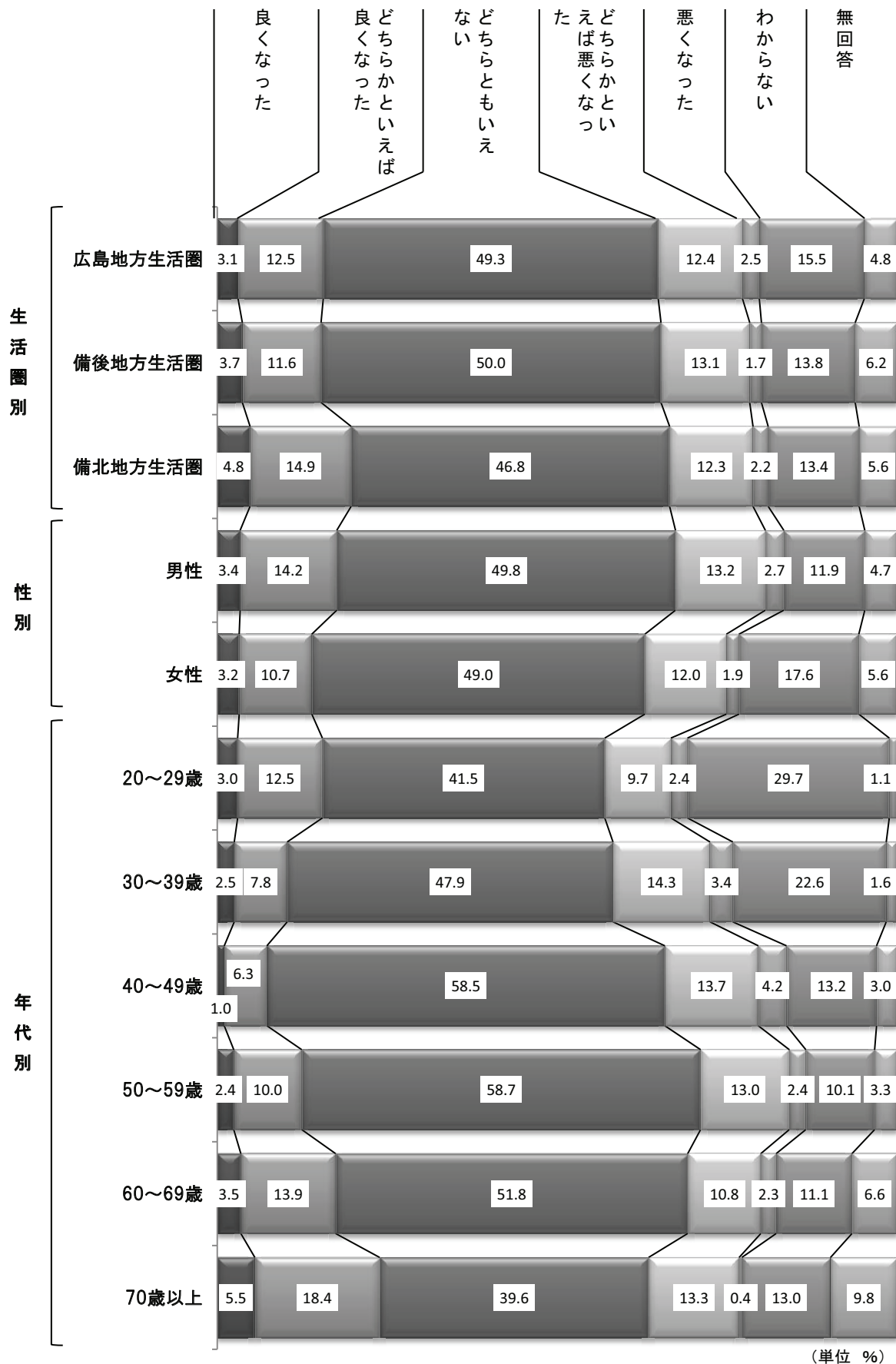
#### 【性別】

「どちらかといえば良くなった」については、男性が3.5ポイント女性に対して高い。「わからない」については、女性が5.7ポイント高い。

#### 【年代別】

「良くなった」「どちらかといえば良くなった」は、70歳以上が23.9%と最も高い。一番低いのは、40歳代で、7.3%で16.6ポイントの差がある。

以前に比べての犯罪に対する不安(生活圏, 性, 年代別)

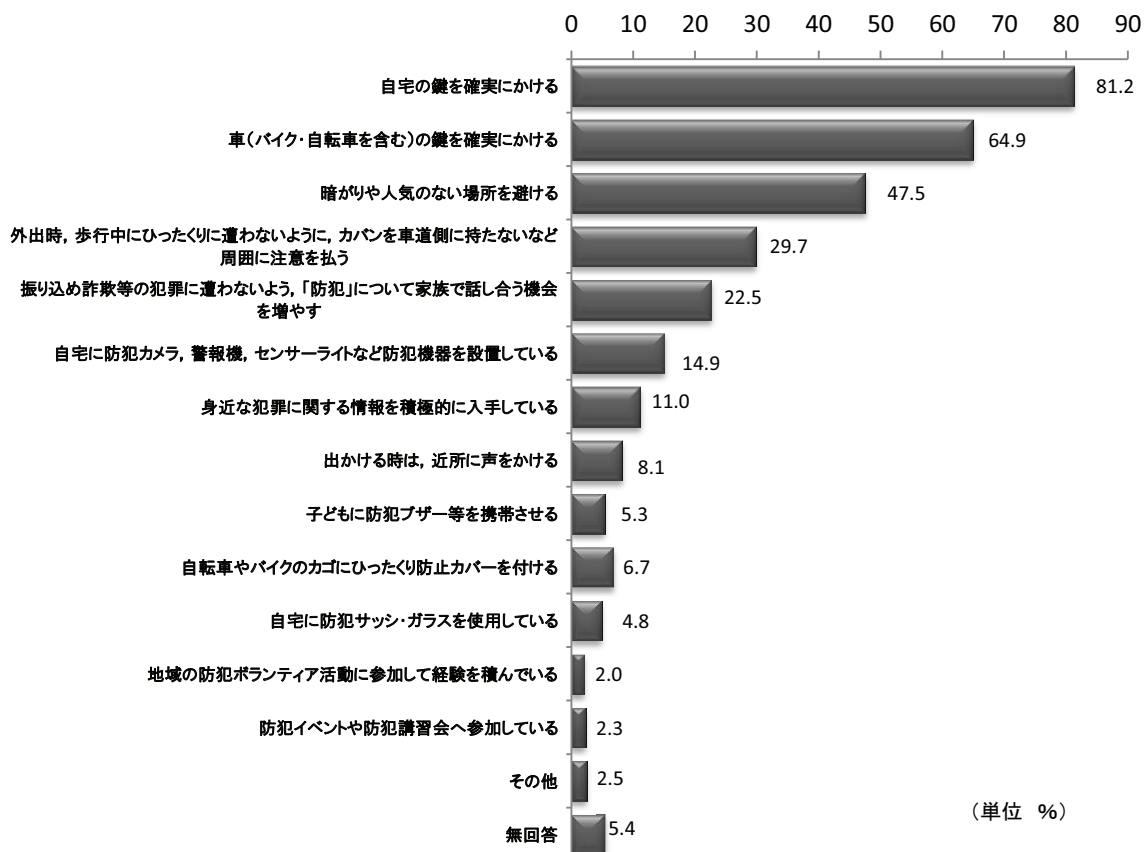


## (2) 行っている犯罪対策

問 37 あなたは、ここ最近（おおむね3年）、犯罪被害に遭わないためにどのようなことに気をつけていますか。あてはきるものをすべて選んでください。（M. A.）

### 「自宅の鍵を確実にかける」が8割超

「自宅の鍵を確実にかける」が81.2%、「車（バイク・自動車を含む）の鍵を確実にかける」が64.9%と他の回答に比べると際立って高い。



#### ＜属性による比較＞

##### 【生活圏別】

「自宅の鍵を確実にかける」が広島生活圏が82.7%と80.0%を唯一超えている。「出かける時は近所に声をかける」が備北生活圏では13.8%と他の生活圏に対して、際立っている。

##### 【性別】

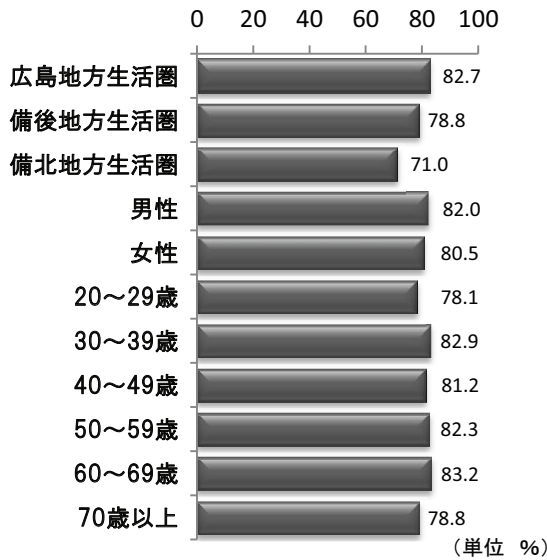
「暗がりや人気のない場所を避ける」が女性は、61.0%と男性に対して28.5ポイント高く、「外出時、歩行中にひたたくりに遭わないように、カバンを車道側に持たないなど周囲に注意を払う」が女性は41.4%と男性に対して24.6ポイント高く、この2つの回答においての男女差が顕著である。

##### 【年代別】

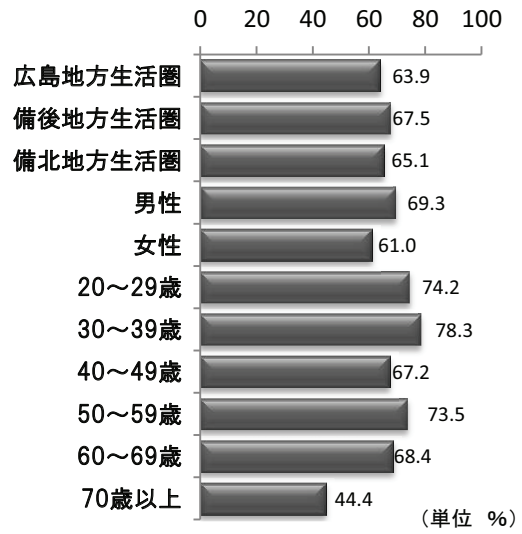
「振り込め詐欺等の犯罪に遭わないよう、「防犯」について家族で話し合う機会を増やす」は20歳代が2.2%と際立って低く、70歳以上が34.8%と一番高い。「暗がりや人気のない場所を避ける」については、20歳代が39.3%と最も低い。

# 行っている犯罪対策(生活圏, 性, 年代別)

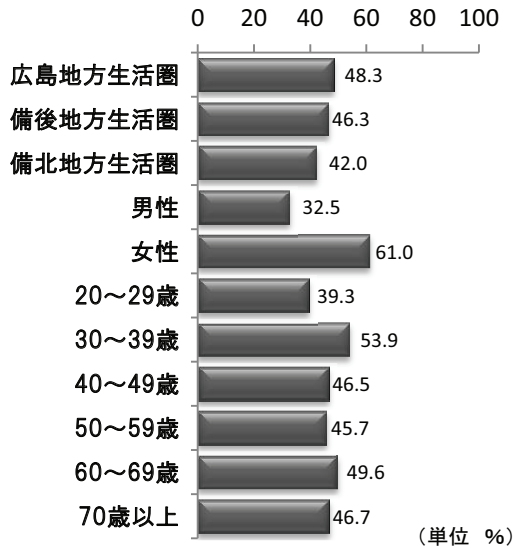
## 自宅の鍵を確実にかける



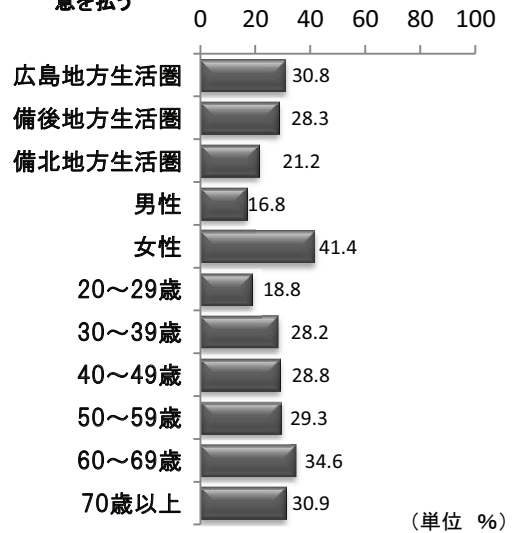
## 車(バイク・自転車を含む)の鍵を確実にかける



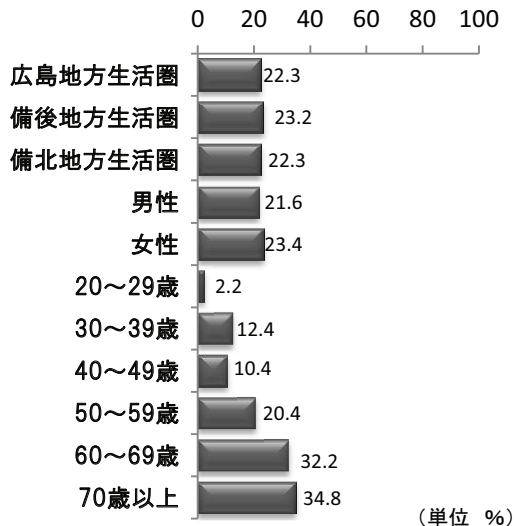
## 暗がりや人気のない場所を避ける



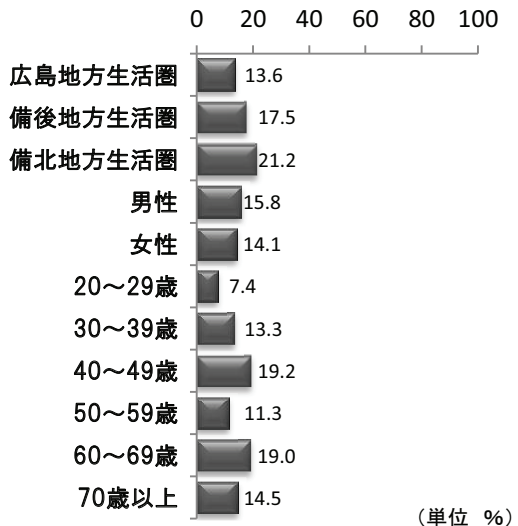
## 外出時, 歩行中にひたたくりに遭わないように, カバンを車道側に持たないなど周囲に注意を払う



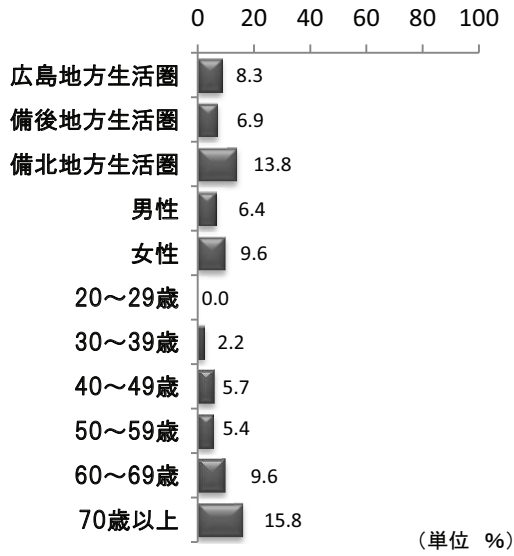
## 振り込め詐欺等の犯罪に遭わないよう, 「防犯」について家族で話し合う機会を増やす



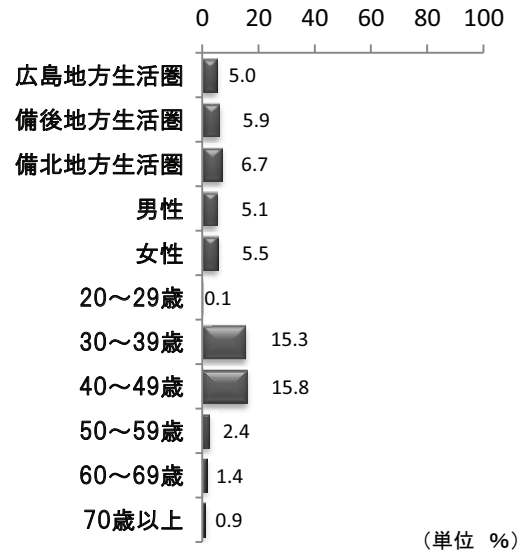
## 自宅に防犯カメラ, 警報機, センサーライトなど防犯機器を設置している



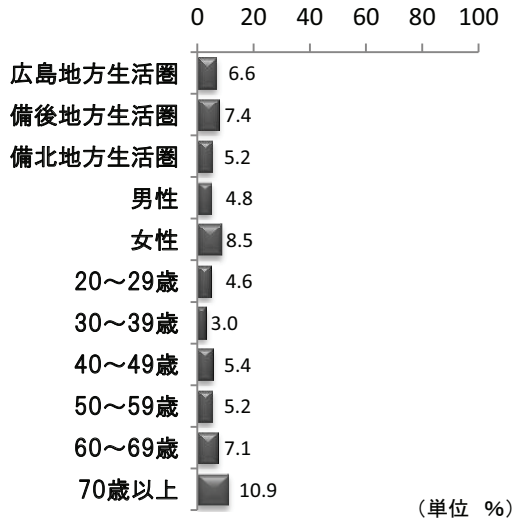
出かける時は、近所に声をかける



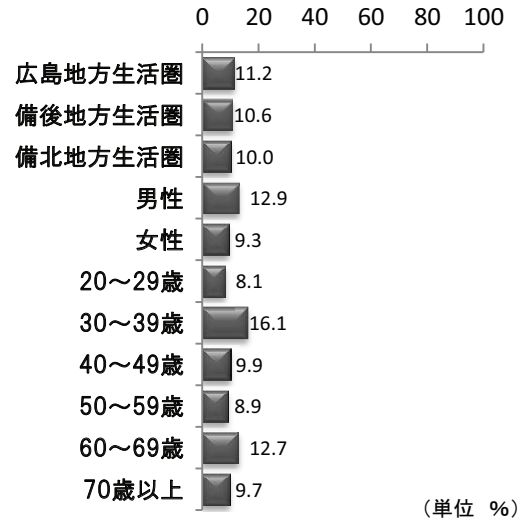
子どもに防犯ブザー等を携帯させる



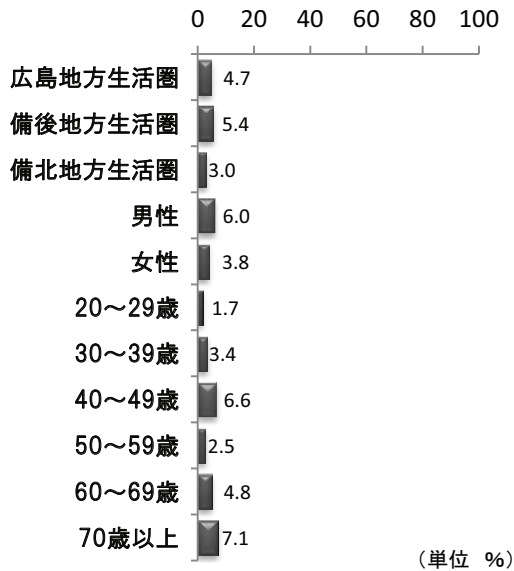
自転車やバイクのカゴにひったくり防止カバーを付ける



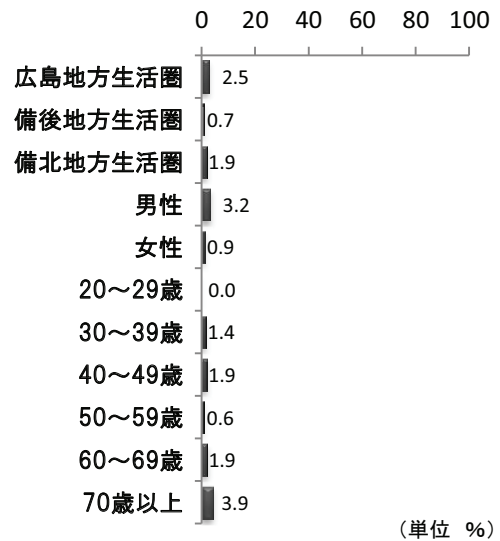
身近な犯罪に関する情報を積極的に入手している



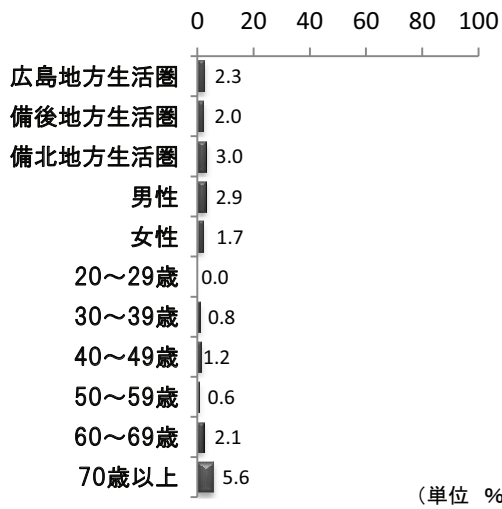
自宅に防犯サッシ・ガラスを使用している



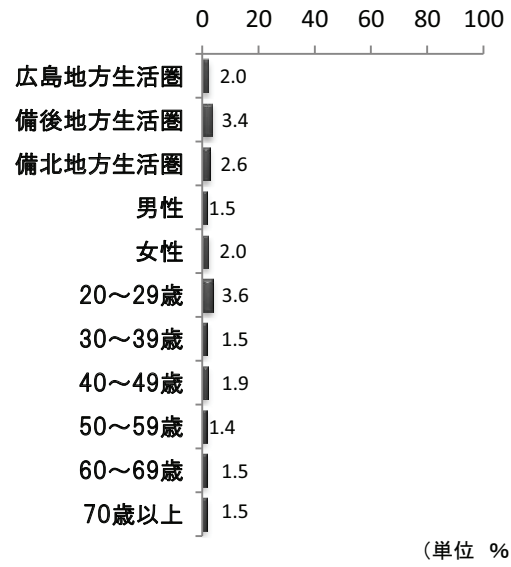
地域の防犯ボランティア活動に参加して経験を積んでいる



防犯イベントや防犯講習会へ参加している



その他

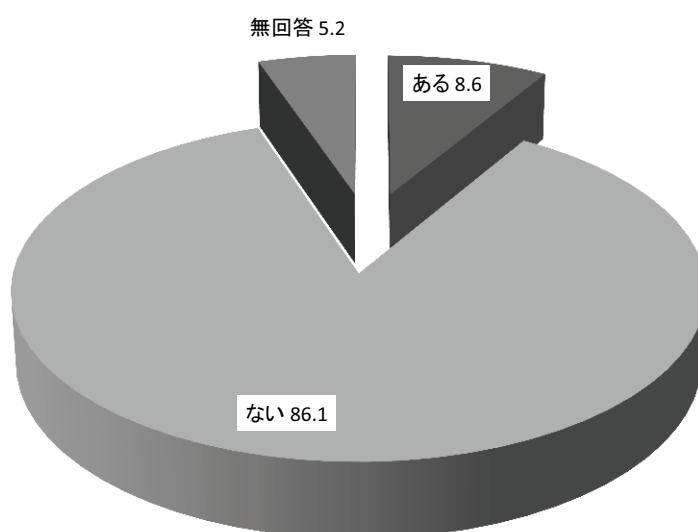


### (3) 自主的な防犯活動への参加

問38 あなたは、防犯ボランティア活動に参加されたことはありますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

「ない」が86.1%

「ない」が全体の86.1%と大部分を占めている。



(単位 %)

#### <属性による比較>

##### 【生活圏別】

広島生活圏が9.2%と、最も低い備北生活圏に対して3.3ポイント高い。

「ない」については、全生活圏で80.0%を超えている。

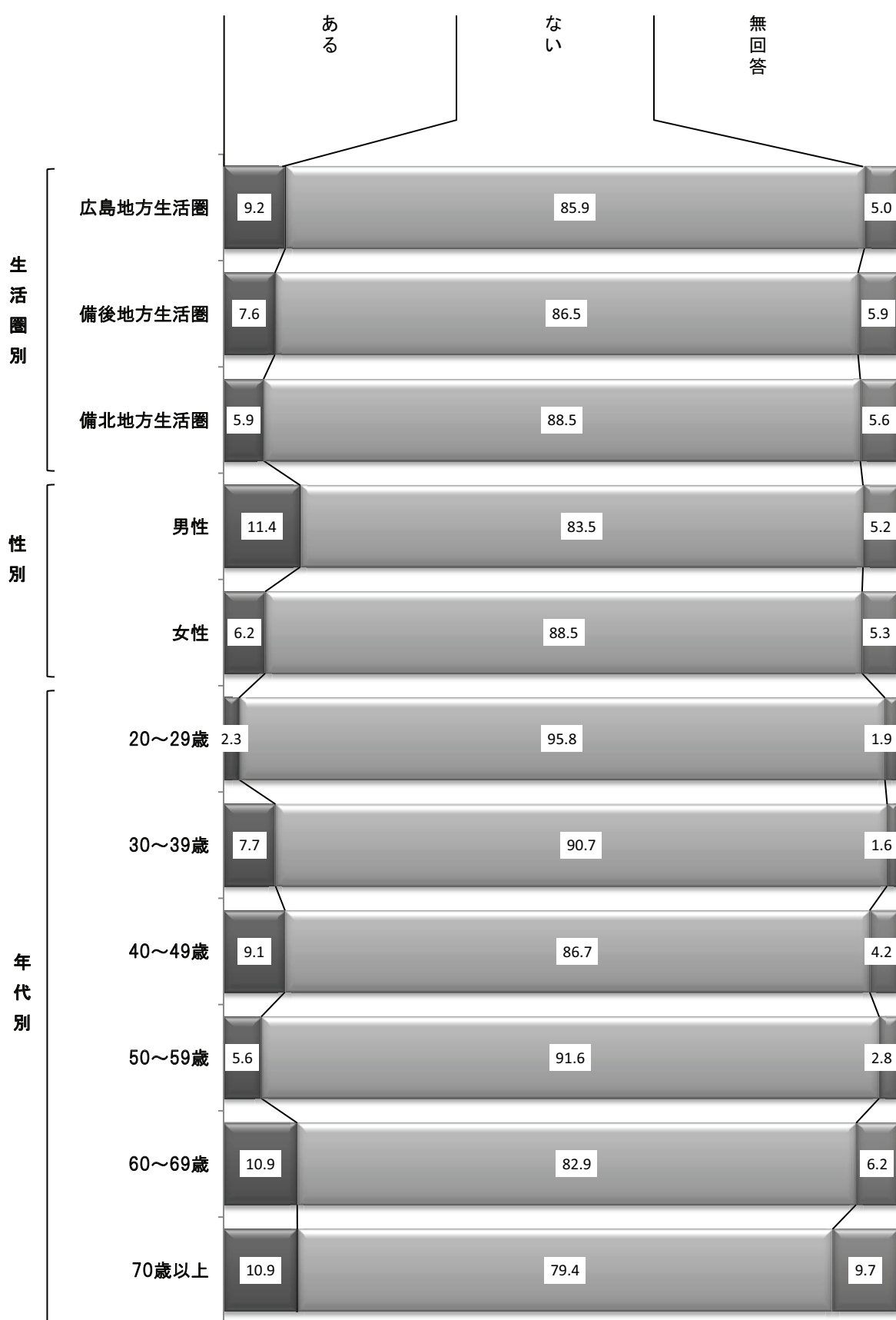
##### 【性別】

男性が女性に対して、「ある」において、5.2ポイント高くなっている。

##### 【年代別】

年齢が進むにつれて参加の割合が高くなる傾向がある。特に20歳代については、参加の割合が、わずか2.3%しかない。

自主的な防犯活動への参加(生活圏, 性, 年代別)



(単位 %)